

第3回 談話会

日時：2026年12月15日（火）17：30～18：30

場所：神奈川歯科大学附属病院 12階 講堂

CAD/CAMブリッジの材料学 —他のファイバー補強型ブリッジとの違い—

講師：石田 祥己 先生

日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座 准教授

- 2011年3月 日本歯科大学生命歯学部 卒業
- 2012年3月 日本歯科大学附属病院 歯科臨床研修医 修了
- 2016年3月 日本歯科大学大学院生命歯学研究科博士課程 修了
- 2016年4月 日本歯科大学生命歯科学講座 助教
(生命歯学部歯科理工学講座 併任)
- 2018年4月 Harvard School of Dental Medicine 客員研究員
(2020年3月まで)
- 2021年4月 日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座 講師
- 2026年4月 日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座 准教授



2026年6月にCAD/CAMブリッジが保険収載された。CAD/CAMブリッジには、ガラス繊維（ファイバー）により補強されたコンポジットレジンが用いられており、従来のコンポジットレジンと比較して優れた破壊靱性を示す。一方、保険収載されたCAD/CAMブリッジ用材料以外にも、ファイバー補強型コンポジットレジンを用いたレジnbrブリッジが存在する。これらの材料や製作方法は、保険収載されたCAD/CAMブリッジとどのように異なるのだろうか。本講演では、各種ファイバー補強型コンポジットレジンブリッジの材料構成および製作方法に着目し、それらの違いが機械的性質に及ぼす影響について概説する。

担当部署：クリニカル・バイオマテリアル学分野、クラウンブリッジ補綴学分野
有床義歯補綴学分野、保存修復学分野、歯内療法学分野、歯周病学分野
歯科再生インプラント学分野